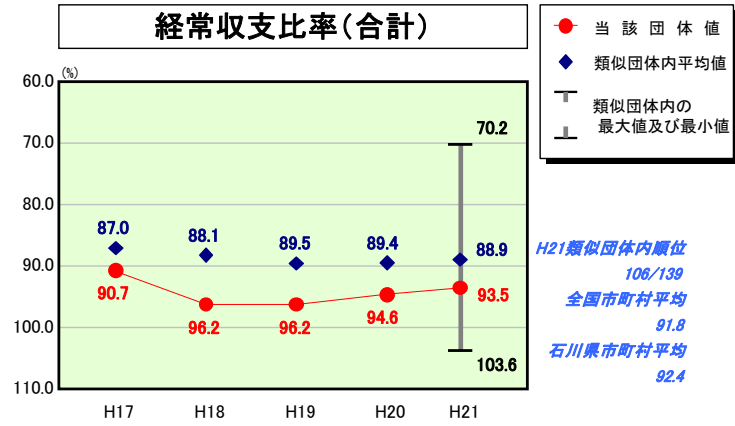
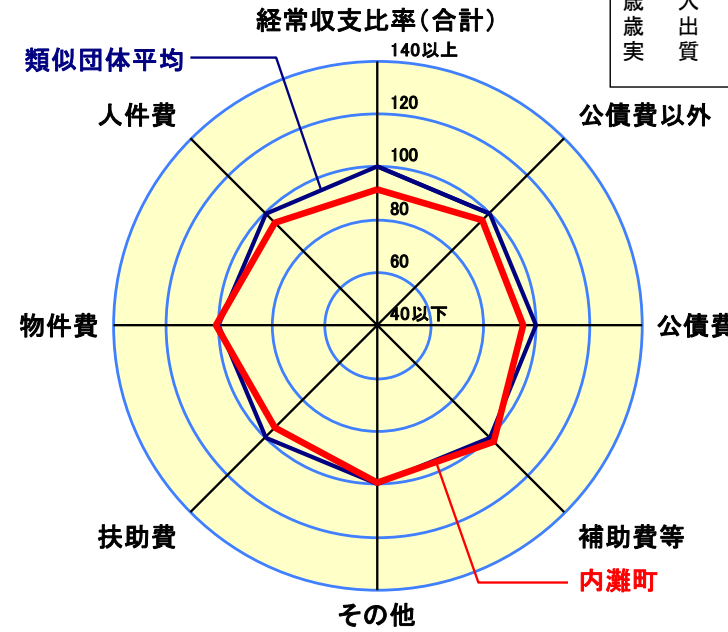


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

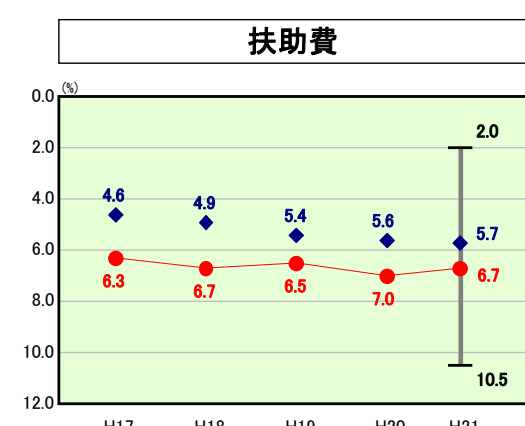
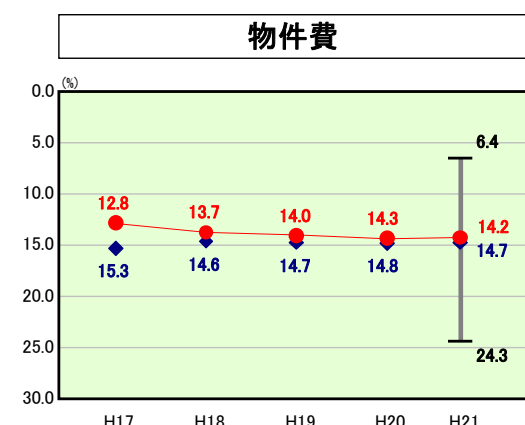
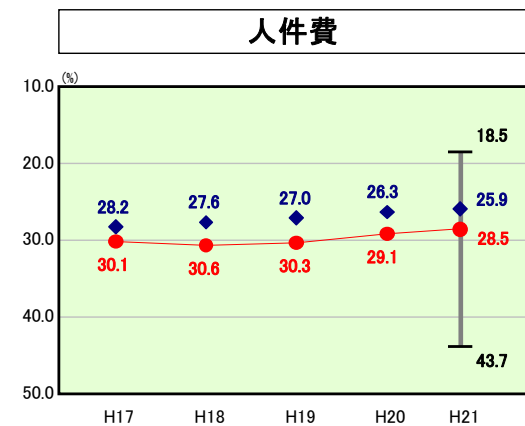
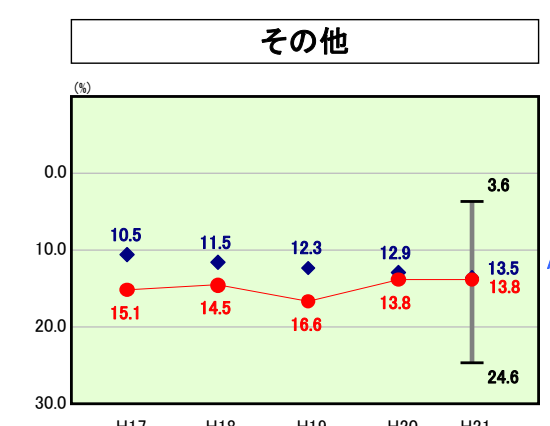
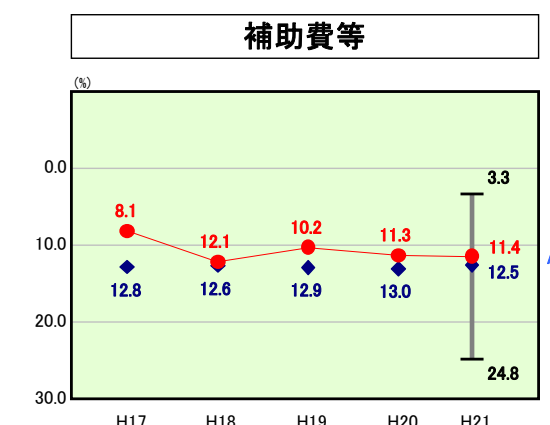
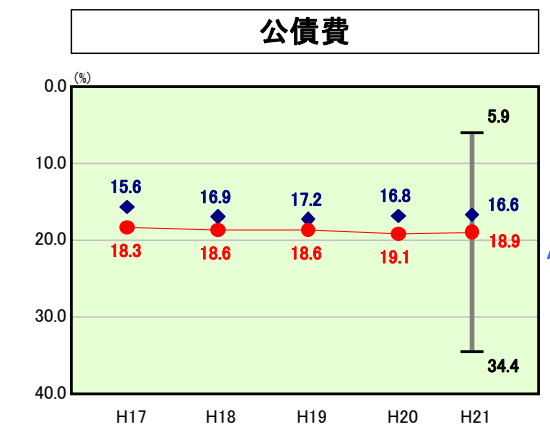
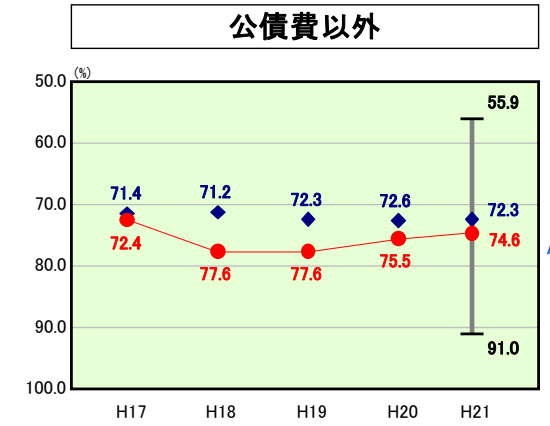
経常収支比率の分析



人口	26,769人(H22.3.31現在)
面積	20.38 km ²
標準財政規模	5,022,640千円
歳入総額	8,627,678千円
歳出総額	8,500,481千円
実質収支	81,103千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析欄

・経常収支比率
:依然として類似団体との比較で高い水準にある。税収等の歳入一般財源が減少傾向となる中、扶助費、公債費等の義務的経費が高負担となっている。集中改革プランにおいてはその目標値を90%以下としており、目標達成に向けて経常経費の削減に努める。なお公債費については、平成24年度以降減少する見込み。

・人件費及び人件費に準ずる費用の分析
:類似団体との比較で高い水準にある。ラスパイレス指数は類似団体平均を下回っているため、今後は新規採用の抑制による職員数の減など人件費の削減に努める。

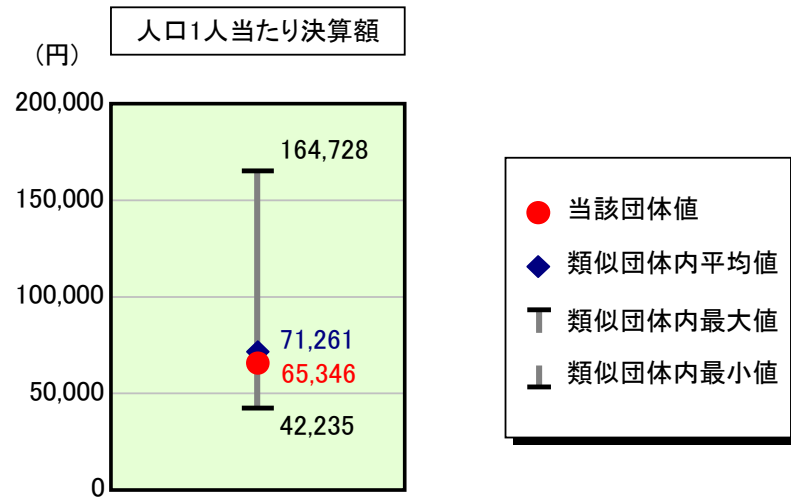
・公債費及び公債費に準ずる費用の分析
:平成19～21年度に行った小中学校の耐震改修工事の影響で、地方債の元利償還金が膨らんでおり、類似団体平均を2.3ポイント上回っている。公債費のピークは平成23年度となると見込まれ、平成24年度以降は減少する見込みであり、今後も起債に依存した事業の実施は慎み、新規起債の発行の抑制に努める。

・普通建設事業の分析
:平成18年度は児童福祉施設・公民館の建設、平成19～20年度は小学校施設の耐震改修・中学校の改築事業を行った為、高水準となったが、平成21年度以降普通建設事業費は類似団体平均値並みに減少する見込みである。

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

石川県 内灘町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



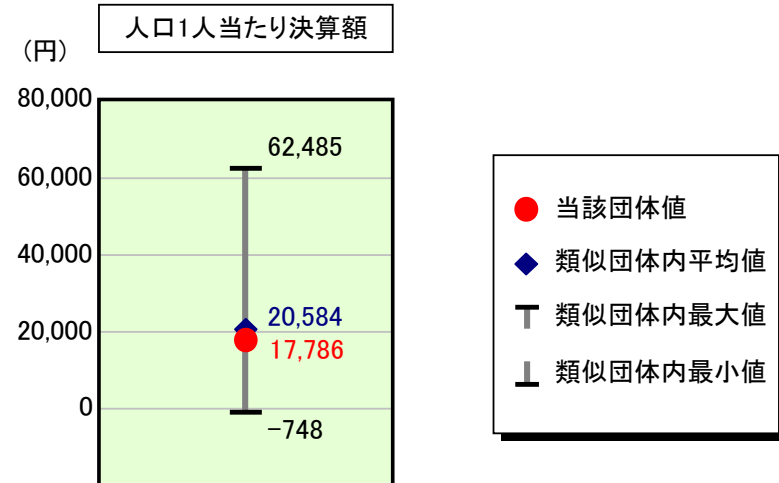
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	1,537,076	57,420	61,270	▲ 6.3
賃金(物件費)	242,256	9,050	4,851	86.6
一部事務組合負担金(補助費等)	66,009	2,466	7,222	▲ 65.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	142	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	2	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	52,165	1,949	2,943	▲ 33.8
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	11,429	427	1,257	▲ 66.0
▲退職金	▲ 159,689	▲ 5,965	▲ 6,426	▲ 7.2
合計	1,749,246	65,346	71,261	▲ 8.3

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.21	6.84	0.37
ラスパイレス指数	91.0	96.5	▲ 5.5

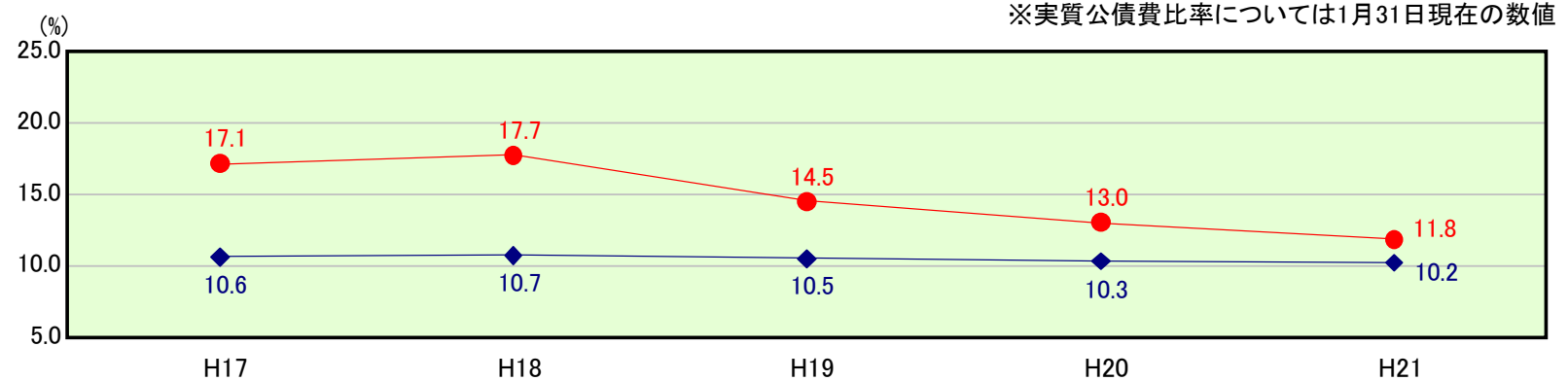
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	948,592	35,436	36,685	▲ 3.4
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	14	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	197,364	7,373	10,622	▲ 30.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	220,427	8,234	3,869	112.8
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	4,809	180	1,789	▲ 89.9
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	60	2	10	▲ 80.0
▲特定財源の額	▲ 108,095	▲ 4,038	▲ 3,792	6.5
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 787,041	▲ 29,401	▲ 28,613	2.8
合計	476,116	17,786	20,584	▲ 13.6

※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

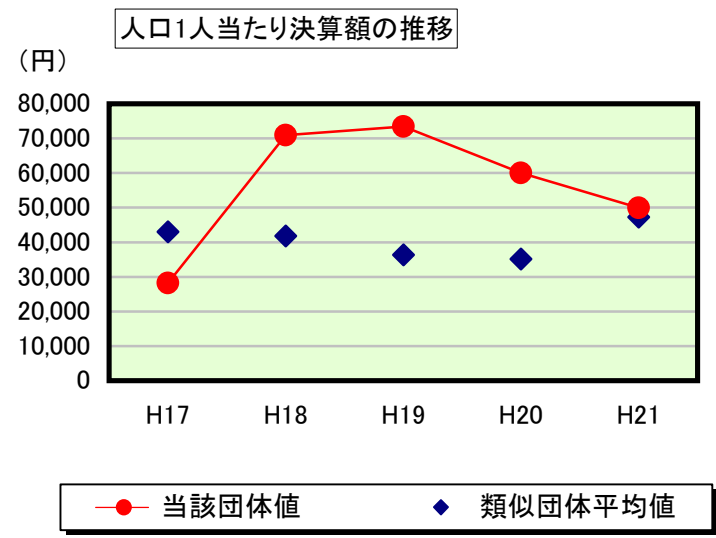


● 実質公債費比率
◆ 起債制限比率

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

石川県 内灘町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	759,108	28,253	▲ 12.7	42,971	▲ 13.9	1.2
うち単独分	510,906	19,015	▲ 20.6	27,006	▲ 11.5	▲ 9.1
H18	1,903,256	70,924	151.0	41,759	▲ 2.8	153.8
うち単独分	1,144,763	42,659	124.3	25,833	▲ 4.3	128.6
H19	1,970,314	73,434	3.5	36,358	▲ 12.9	16.4
うち単独分	593,740	22,129	▲ 48.1	21,039	▲ 18.6	▲ 29.5
H20	1,605,301	60,043	▲ 18.2	35,141	▲ 3.3	▲ 14.9
うち単独分	630,107	23,568	6.5	20,483	▲ 2.6	9.1
H21	1,336,609	49,931	▲ 16.8	47,258	34.5	▲ 51.3
うち単独分	731,263	27,318	15.9	27,842	35.9	▲ 20.0
過去5年間平均	1,514,918	56,517	21.4	40,697	0.3	21.1
うち単独分	722,156	26,938	15.6	24,441	▲ 0.2	15.8